

所持する調理器具に基づく調理可能な料理レシピの発見



永井 廉人 大杉 隆文 松下 光範（関西大学）



背景

料理レシピの調理環境は投稿者によって様々であり

自分の調理環境に合った料理レシピを見つけることは困難

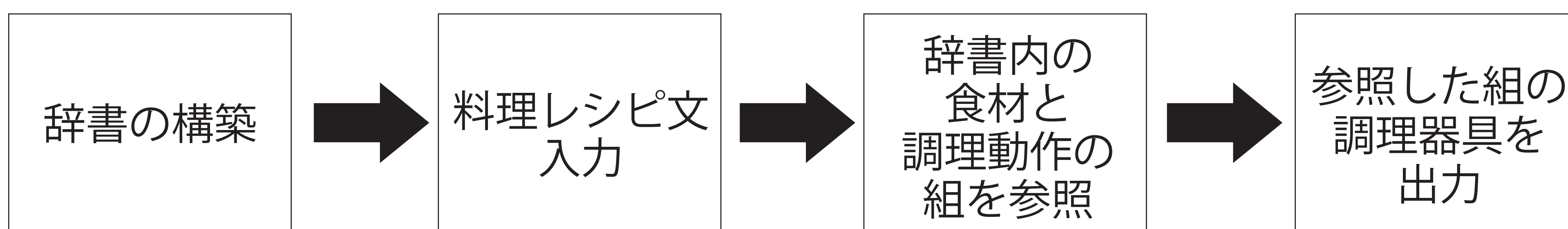
※調理環境…入手可能な食材，所持する調味料や調理器具，コンロの数等

目的

所持調理器具を考慮した料理レシピ検索を可能にする

提案手法

料理レシピで使用している調理器具を提示



例) 入力「じゃが芋を切る」→ 出力「切る・包丁・じゃが芋」

辞書の構築

調理器具と共起する食材を取得し，登録
例)「春雨はハサミで切る」

調理器具以前に出現する食材を取得
→「春雨」を取得

調理器具	抽出総数	異なり数	食材数
包丁	44,134	1,443	1,076
スライサー	14,612	345	278
ハサミ	5,079	573	425

調理動作，調理器具，食材を一組とする

切る	包丁	サザエ
切る	包丁	ささみ
切る	包丁	ササミ
切る	包丁	ささみ肉

調理器具候補を推測

対象：料理レシピ 600 件において
769 回出現した「切る」

結果：調理器具を提示できた数 472 件

「包丁」：457 件

「ハサミ」：360 件

「スライサー」：368 件

○ 「鯖を一口大に切る」→「包丁」

△ 「きゅうりは斜め薄切り」
→「包丁・ハサミ・スライサー」

展望

複数の食材や調理動作がある場合の対応，調理器具の重み付け
(例：じゃが芋は乱切りで人参は千切り)